

社会からの評価 イニシアティブへの参画

社外評価・表彰



「健康経営優良法人2021(ホワイト500)」
の認定を取得(2020年)



“住友生命「Vitality」”が「ソーシャルプロダクツ・アワード2021」
にて「審査員特別賞」を受賞



「プラチナくるみん」の認定を取得(2015年)



厚生労働省「均等・両立推進企業表彰」
均等推進企業部門・ファミリーフレンドリー企業部門の両部門で、
「厚生労働大臣優良賞」を受賞(2010年度、2014年度)



「女性が輝く先進企業表彰」
内閣府特命担当大臣(男女共同参画)表彰を受賞(2018年度)



「PRIDE指標2020」
ゴールド表彰を受賞(2020年)



「ダイバーシティ経営企業100選」
を受賞(2013年度)



「イクメン企業アワード2014」
で「特別奨励賞」を受賞



公益財団法人 日本生産性本部
「第7回ワーク・ライフ・バランス大賞」
優秀賞を受賞(2013年度)



「第7回健康寿命をのばそう！アワード(生活習慣病予防分野)」
厚生労働大臣最優秀賞を受賞



「日経優秀製品・サービス賞 最優秀賞 日経ヴェリタス賞」
を受賞(2018年)【5回目】

イニシアティブへの参画



「The Valuable 500」

・2019年1月の世界経済フォーラム
年次総会(ダボス会議)で発足した
世界的ムーブメントであり、ビジ
ネス、社会、経済において、障がい
者が自らの潜在的な価値を発揮で
きよう、ビジネスリーダーが改革
を起こすことを目的している。
・住友生命は2020年9月に加盟。



気候関連財務情報開示 タスクフォース

・2015年12月にFSBが設置した、民間
主導のタスクフォース。2017年6月
に企業が任意で行う気候関連の
リスク・機会等に関する情報開示の
フレームワークを示した最終報告
書(TCFD提言)を公表。
・住友生命は2019年3月にTCFD
提言への賛同を表明。



責任投資原則

・2006年に国際連合が提唱した投資
原則で、機関投資家等に対し、ESGの
観点を投融資の意思決定プロセス
に組み込むこと等を求める原則。
・住友生命は2019年4月に署名済。



Climate Action100+

・企業とのエンゲージメント活動を
通じて、温室効果ガス排出量の削減
等を求めるイニシアティブ。(2017
年12月に活動を開始した5年間の
プロジェクト)
・住友生命は2020年12月に署名済。



CDP

・世界の主要企業に対し、気候変動、
水、森林等に関する情報開示を
促すとともに、協働エンゲージメント
を行うイニシアティブ。2000年に
設立。
・住友生命は2020年12月に署名済。



国連グローバル・コンパクト (UNGC)

・人権、労働、環境、腐敗防止の4分野
からなる10原則を遵守・実践する
イニシアティブ。
・住友生命は、2008年7月から参加。



21世紀金融行動原則

・2011年10月に持続可能な社会の
形成のために必要な責任と役割を
果たしたいと考える金融機関の行動
指針としてまとめられた。正式
名称は「持続可能な社会の形成に
向けた金融行動原則」。
・住友生命は2020年11月署名済。



女性のエンパワーメント原則

・2010年3月に国連と企業の自主的な盟約の枠
組みであるUNGCとUNIFEM(現UN
Women)が共同で策定した企業の行動原
則で、企業がジェンダー平等と女性のエン
パワーメントを経営の核に位置付けて自主
的に取り組むことで、企業活動の活力と成
長の促進を目指して、女性の経済的エンパ
ワーメントを推進する国際的な原則。
・住友生命は2020年9月に署名済。



PCAF

・2015年に発足した資産ポートフォリ
オの温室効果ガス排出量の測定・
開示方法の標準化を目指すイニシ
アティブ。
・住友生命は2021年8月に署名済。



JSI

・アセットオーナーと運用機関等の
業界関係者との間の実務的な課題
に関する意見交換、情報共有および
対応策等の検討を業界横断的に実施
することを目的として2019年11
月に設立されたイニシアティブ。
・住友生命は発足当初から参加。